

発行 株式会社ラベルバンク  
 大阪市淀川区西中島 5-12-8  
 新大阪ローズビル 6F  
<https://www.label-bank.co.jp/>  
[customer@label-bank.co.jp](mailto:customer@label-bank.co.jp)

# ラベルバンク新聞

第200号

“分かりにくい食品表示を分かりやすく”  
 We make food labeling accessible for everyone.



## 米国FDA、食品の識別規格52件を撤廃へ

2025年7月16日、米国食品医薬品局（FDA）は、[食品の識別規格（Standards of Identity：SOI）52件を廃止する最終規則](#)を発表しました。これらは「時代に合わない」と判断された規格であり、不要な規制の削減とともに、食品業界の柔軟性を高めることを目的としています。

SOIとは、例えばジャムにおける果実含有量の基準値など食品の規格を定めたもので、米国では1939年より開始されて以来250件以上が策定されています。ただし現在では栄養成分表示や原材料表示など、表示規制等によって消費者保護が進展していることから、米国FDAは以下の分類により[SOIの見直し](#)を進めてきた経緯があります。

- SOIの改訂、廃止、新設を決定する際に考慮すべき事項について透明性のある

原則を確立する

- 市場における継続的なイノベーションを可能にするため、個々のSOIに最新技術の反映などの更新を行う
- より健康的な食品の生産とイノベーションを支援できるよう、SOIの更新を行う

そして今回、米国では販売されなくなった食品を中心に、以下のSOIの廃止が公表されました。対象となる規格の詳細は、「[廃止規定第1弾の影響を受ける食品規格一覧](#)」より確認できます。

缶詰に関する最終規則の施行日は2025年9月22日ですが、それまでに重大な意見があった場合は、補完規則案に切り替えて施行される予定です。また乳製品およびその他食品に関する規則案については、2025年9月15日までパブリックコメントが受付されています。

時代に合わなくなった食品の識別規格を整理する動きは、近年では米国FDAのほかにシンガポール食品庁（SFA）も同様の方針を打ち出しています。2021年の「[Standards of Identityの削除](#)」により、コーデックスなど国際基準と整合した柔軟な制度へ移行するとし、200件以上あるSOIのうち59件が削除されました。また日本でも2024年より「[個別品目ごとの表示ルールの見直し](#)」が開始され、これまでに多くの食品に関する個別ルール（食品表示基準別表第三における「食品の定義」を含む）の廃止や改訂の検討と決定がなされています。

食品事業者にとって、SOIは名称や原材料名の表示を検討するにあたっての重要な参照根拠になっているといえます。今後も様々な食品において時代に合わせた更新（廃止、改訂、新設）がなされる可能性もありますので、動向に注意しておきたいと思います。

（川合）

この記事はウェブでお読みいただけます。

下記のQRコードをスキャンしてアクセスください。



缶詰に関する最終規則  
 およびその補完規則案

11食品

例：人工甘味料使用フルーツ缶詰（アプリコット、チェリー等）、フルーツ缶詰（イチジク、種なしブドウ）、野菜缶詰（トウモロコシ、乾燥えんどう豆）

乳製品に関する規則案

18食品

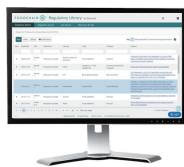
例：乳製品（酸性ミルク、低ナトリウムチェダーチーズ、ヤギミルクアイスクリーム等）

その他食品に関する規則案

23食品

例：ミルクパン、強化マカロニ、小麦および大豆ヌードル、冷凍オレンジジュース、オリンピックアイスター、バニリンエキス等）

DECERNIS  
 A FOODCHAIN ID COMPANY



Regulatory Library

各国基準情報の検索システム

世界中の基準情報データベースから、対象国の根拠文書（現地語 & 英語）を簡単に検索



## ミニコラム

# 令和7年度 第1回 日本版包装前面栄養表示に関する検討会について

2025年7月29日、「[令和7年度 第1回日本版包装前面栄養表示に関する検討会](#)」が開催され、[日本版包装前面栄養表示ガイドライン\(案\)](#)が示されましたので、本ガイドライン(案)で示された日本版包装前面栄養表示の表示方法について整理したいと思います。

## (1) 様式

日本版包装前面栄養表示に用いる様式は図1のとおりです。なお、ペットボトルなどの縦長の容器包装においては、図2のように縦向きに表示することも可能、としています。

| 1食分(1袋)当たり      |       |      |       |       | 例：縦向き  |
|-----------------|-------|------|-------|-------|--------|
| エネルギー           | たんぱく質 | 脂質   | 炭水化物  | 食塩相当量 | エネルギー  |
| 92kcal          | 3.5g  | 1.4g | 16.5g | 2.6g  | 92kcal |
| 4%              | 6%    | 2%   | 5%    | 35%   | 4%     |
| %は1日の摂取目安に対する割合 |       |      |       |       | たんぱく質  |
|                 |       |      |       |       | 3.5g   |
|                 |       |      |       |       | 6%     |
|                 |       |      |       |       | 脂質     |
|                 |       |      |       |       | 1.4g   |
|                 |       |      |       |       | 2%     |
|                 |       |      |       |       | 炭水化物   |
|                 |       |      |       |       | 16.5g  |
|                 |       |      |       |       | 5%     |
|                 |       |      |       |       | 食塩相当量  |
|                 |       |      |       |       | 2.6g   |
|                 |       |      |       |       | 35%    |

図1. 日本版包装前面栄養表示に用いる様式 ▲

図2. 日本版包装前面栄養表示の例(縦向き) ▶

## (2) 食品単位

食品単位は、当該食品の1食分とし、その量（〇本、〇袋、〇gなど）を併せて表示します。表示場所は、原則、横向きの場合は様式の左上に表示します。

## (3) 栄養成分等の量

栄養成分等の量については、販売される状態における可食部分の栄養成分等の量を表示し、栄養成分表示の値と一致させることが望ましいとされています。ただし、販売時と摂取時の栄養成分等の量にかい離が生じる食品については、日本版包装前面栄養表示に表示する栄養成分等の量を摂取時の状態における栄養成分等の量とすることが可能、としています。この場合の考え方については、「[6 販売時と摂取](#)



時の栄養成分等の量にかい離が生じる食品の取扱い」をご参照ください。

## (4) 栄養素等表示基準値に占める当該量の割合

栄養素等表示基準値は、18歳以上の成人における[日本人の食事摂取基準\(2025年版\)](#)の推奨量等から算出された値です。なお、栄養素等表示基準値に占める当該量の割合については、小数点第一位を四捨五入して整数で表示するが、四捨五入して0%となる場合は、「< 1%」や「1%未満」と表示することが望ましいとされています。

## (5) 表示位置、様式に用いる文字・色

表示位置は、原則、食品の容器包装の前面(主要面)、としています。

文字の大きさは、JIS Z8305(1962)に規定する8ポイントの活字以上(表示可能面積がおおむね150cm<sup>2</sup>以下のものにあっては、5.5ポイント以上)であることが望ましく、文字及び枠の色は、背景の色と対照的な色であって、単色で表示する、としています。

本ガイドライン(案)では、上記の他にガイドラインの適用範囲等についても記載があり、これまでの検討内容に加え、[日本版包装前面栄養表示ガイドラインに関するQ&A](#)等も示されています。なお、日本版包装前面栄養表示は任意表示となる予定ですが、消費者の健康の維持・増進に資する内容となりますので、導入されることをご検討ください。

今後パブリックコメントの募集、10月以降に第2回検討会が行われる予定です。

(中西)



執筆書籍 好評発売中！



新訂2版

基礎からわかる

## 食品表示の法律・実務ガイドブック



新訂2版 基礎からわかる食品表示の法律・実務ガイドブック

著者：石川直基 的早剛由  
株式会社ラベルバンク

出版社：第一法規株式会社

発刊日：2023年10月19日

価格：4,290円(本体：3,900円)

<https://www.label-bank.co.jp/column>



この記事はウェブでお読みいただけます。

右のQRコードをスキャンしてアクセスください。



## 今月のお気に入り言葉

You are what you eat.

あなたはあなたの食べたものでできている

(ことわざ)



Label bank

毎月1日発行

WEBサイト：

<https://www.label-bank.co.jp/>

発行 株式会社ラベルバンク

〒532-0011

大阪市淀川区中島5-12-8

新大阪ローズビル6F

お問い合わせ：

[customer@label-bank.co.jp](mailto:customer@label-bank.co.jp)

Tel. 03-6260-9540